

行田市都市計画マスタープラン策定 第1回地域別懇談会 (H23. 11. 20実施)
 中心部地区での意見一覧

| テーマ | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 | |
|-----------|---|--|--|--|--|
| 道路・交通 | 交通ネットワーク | 市役所から125号バイパスをへて南河原地区への道路建設 現在見直しがなく具体的な説明なし 具体的な計画・見直しをたてる 広域幹線道路の整備が必要高速道路へのアクセスが無ければ工業団地は逃げてしまう 通勤手段の利便性の向上 | 市内道路の整備（道路ネットワークが悪い、信号のつながりが悪い） 南北交通の整備が必要 南大通りの最終の道路が整備されていない（忍川周辺） | 交通網の計画、整備が不十分 公共・公益施設へのアクセスが悪い 水路を結ぶ橋が少なく、水路で分断される | |
| | 道路の整備 | 125号線から郵便局へ入っていく道が狭い | 富士見工業団地内のクランク道路 | | |
| | 駅へのアクセス | JR行田駅へのアクセスが悪い | JR行田駅へ行きにくい（吹上駅には行きやすい） | | |
| | 歩道、自転車道の整備 | | 産業道路の歩道はデコボコが多いので危険 佐間自治公団地の所の産業道路の歩道が狭く通りにくいので拡張してほしい 水城公園の自転車道の整備 | 歩道が狭いので、子どもたちの通学の安全が確保されるよう広げてほしい（主要地方道佐野行田線） 歩行者に対する安全対策が不十分 高齢者が手押し車を押して安心して渡れる道路にしてほしい | 125号線沿道に自転車道、歩道を整備してほしい（持田駅まで歩道が繋がっていない） 元町、本町、下町の自転車道の整備 |
| | | | 行田蓮田線（県道）の歩道の区分が不明（歩行者と自転車） | 国道125号を払い下げてもらい、人、自転車が通りやすい道路に整備したい | |
| | | | 市バスの本数を増やす | JRへのアクセスが悪い（バス） | 市内循環バスは空車が目につき、もったいない 中央病院と総合病院に行ける福祉ルートがほしい（高齢者には重要） 交通アクセスが不便（終バスの運行の行政支援を望む） 南大通りにバスが開通し、以前よりも便利になった |
| | バス路線の整備 | | | | |
| その他 | 踏切が狭い | | きれいな道が整備されたがあまり利用されていない（店舗が必要） | | |
| 土地利用、基盤整備 | | 基盤整備が良くない（区画整理） 神明地区に市有地（貸してもらえない）がない | 行田は田園都市であり、コンパクトシティの考え方をあてはめにくい 田園部の住環境満足度をどう考えていくか | | |
| 駅・鉄道 | 行田市駅にエレベーターの設置 鉄道の不便さ JR・東武線乗り入れ 中央駅前のからくり時計 | | | | |
| 中心市街地の活性化 | 空き家の活用 商店街の活性化 商業施設の衰退（市中心部） 駐車場が少ない 整備がバラバラにされている 車社会からの脱却 歩けるまちの中心部へ まちなかに人を呼びたい 人形モニュメントの活用 | | 閉店しているお店が多い | まち中に高齢者が住めるまち（北海道伊達市、まちの中心部に高齢者向け住宅を整備） 商店が少ないので不便 地域の中で休める場所がない | |
| 下水処理施設など | 都市下水道の整備推進 中央駅前通りの下水道整備 | | | | |
| 観光 | 125号バイパスに道の駅をつくる 市の活性化 行田市駅前に観光案内所の設置（行田市の表玄関であるので是非設置を） 小学校を統合し、空いた校舎を観光の機能を持つ施設として活用する 観光資源のネットワーク化 | 行田市は観光都市を目指しているので、観光客案内ボランティアや案内版を充実してほしい 見やすい観光案内版が必要 観光ボランティアの充実 観光客のための施設の充実 | 周辺との関連付け、協働、ネットワークが必要！ “世界的遺産”としてはまだアピールが弱い段階 美化運動が不足している（周辺も含めて） 古代蓮公園～古墳間の川を整備し、屋形舟など浮かべ観光客を増やす | 来訪者用のトイレがない（市役所、産業文化会館、博物館の敷地内に公共トイレを設ける） 市民がトイレを提供するくらいの意識（おもてなしの心） 忍城を活かしたまちづくり（物産館、飲食店。名物の食べ物） 観光物産館をつくり、まちの名物の食べ物をつくってほしい | |

| テーマ | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 |
|------------|---|--|---|-----------------------------------|
| 観光 | 古墳・古代蓮の里・忍城・足袋蔵などをつなぐ道路の体系的整備 | 歩いて楽しめる観光地に | 川辺を利用し、B1グルメを提供する店が集まれる広場を整備する | 喫茶店などの飲食店があると良い（利用者がいないと続かない） |
| | | 元シルバー人機の利用のしかた（観光施設に利用する） | 観光の案内板が少ない（周辺と関連付けるものを設置すべき） | 観光客が多く訪れるまちづくりが必要である |
| | | 水城公園の案内版（板）は大きく、詳しく見やすくして大変良い！ | 歴史的遺産が市の誇り | 忍城周辺の駐車場を広く1箇所に整備し、トイレを見やすくする |
| | | | さきたま古墳群と古代蓮 この歴史的ロマンをより美しく | 忍城へのアクセス看板等がない |
| 地域コミュニティ | 行田地区への公民館のような施設設置 自治会の再編 組織を統合する方向へ | 地域の集会所が少ない | | |
| 生活環境 | 住宅地の水路をもっと綺麗にしたい（特に冬場） | 公共施設が整っている | サイクリングロードが充実していて便利（利根川、荒川、酒巻導水路、さきたま線道） | ゴミ置き場の景観が良くない（カラス対策が必要） |
| | 生活インフラ（上下水道・ガス・バス）の充実 住宅地の水路 生活環境の静かさ | | | アパートの人がゴミの日を守らない |
| 教育 | 市内小学校の再編 中央小・南小・忍中の再編 小学校統合 | 同地区内で学区が3校に分かれていて、コミュニケーションがとりにくい | | 小中学校が近くにある |
| 子育て環境 | | | 子育て環境の整備改善 学童保育の充実 | |
| 緑・水 | 公園等施設の統合化 | 水城公園内の池は、表面が植物で覆われている所だけでも危険防止の柵が必要 | 武蔵水路の活用方法を検討する | 水城公園の外周りの整備が必要 |
| | 昔の川はどうなったの？ | 水上公園の釣り人のマナーが悪い | 市全体の河川が汚い | 水城公園全体（水と緑が多い） |
| | 地盤の狂い 傾き（窓が開かないなど） | こども用公園の整備 | 水路は水が流れずゴミが多く汚いので、浄化すべき | 水城公園の景観 |
| | さきたま古墳公園 | 水城公園のアーチ橋の改良 | 酒巻導水路は、水が無い時に臭う | 公園等が良く整備されている |
| | 水資源の活用 | 街中の古墳 | 用水路が汚い時期があるので、年間を通じ少量でも水を流すべき | 利根大関の景観 |
| | 水城公園（町の中心） 市役所～忍城への小径 | 忍城 水城公園 | | |
| | | 向町公園はスポーツ、災害時の避難先などの利用ができ、重要である さきたま古墳公園一帯（市、県の積極的な計画が必要） | | |
| 歴史・文化 | 歴史保存地区の整備・集約化 | | 行田市郷土博物館はいつも閑散としているので、活用対策が必要 | 忍城周辺の環境が良くない（武家屋敷などの城下町らしい環境がない） |
| | 足袋蔵 | | | 忍城周辺の住宅地の市の整備方針が必要 |
| | 忍城の誇り | | | 郷土博物館 |
| | 水城公園、郷土博物館等の歴史的建造物 | | | 忍城、博物館等の景観 伝統的建造物群保存地区に指定すると良い |
| 行政サービス | 市民サービス環境の推進整備（市役所の移転） | | | 市役所が近い |
| 防災・防犯 | 災害が少ない（陸地の利点） | 佐間地区内に防災設備を整えてほしい | 水害の防止 長野落し | |
| | | 防犯灯の整備 | 逆止弁がきかない 交通安全の徹底（行田市は事故件数が県内トップ） | |
| 農業 | 農業の自立化 | | | |
| 自転車・自動車マナー | | 一方通行の標識のある道路に長時間軽自動車の駐車あり 自転車のマナー くわえタバコやめよう条例作 | | |
| 施設の有効利用 | | 消防分署移転（第二分団） | ゴミ焼却施設利用によるレジャー温水プールをつくる | |
| 人口、雇用対策 | | 企業誘致、雇用創出 工業団地で水が使えず、業種を選んでしまう 倉庫が多く、人が働く場所になっていない | | 若い世代が少ない |

行田市都市計画マスタープラン策定 第1回地域別懇談会（H23.11.20実施）
 北部地区での意見一覧

| テーマ | | 1班 | 2班 | 3班 |
|-----------|---|--|---|---|
| 道路・交通 | 交通ネットワーク | 交通渋滞がひどい。（水資源付近） 生活道路に通勤車が侵入し、事故が多発している。 幅が狭く、カーブしている箇所では、皆気をつけているので事故は少ない。（北小学校前～星川の付近など） | 道路の舗装整備が全域的に必要。 県道熊谷～羽生線の和田地区の整備が実施され便利になった。 県道199号の星川付近の交差点が改良され、利用しやすくなった。 | 南河原地区内の南北道路がない。 南河原中心部の道路の整備改善。（特に市中心部への南北の道 幹線道路がない。 |
| | 道路の整備 | | | 行田市内への道路整備。 利根大橋の渋滞がひどい。 中心部や幹線道路へのアクセスが良くない。（生活用品を買いに行くのに不便） 羽生へのアクセスの向上。（買い物に行くのは羽生イオン） 利根川に南北を結ぶ橋があると良い。 |
| | 駅へのアクセス | 交通が不便。（駅までの交通アクセス、駅や駐車場の整備） | | 全体的に道路が狭い。 武蔵水路の橋が狭い。東に向かって右折ができない。 |
| | 歩道、自転車道の整備 | 交通量が多いが歩道が整備されていない 歩道はあるが、自転車が通れる程度の広さでなければ危ないのではないか？ 通学路の整備がされていない。 | 通学路の整備が全域的に必要。 | 主要地方道熊谷館林線。歩道がない。カーブが危険。 南河原小、南河原中周辺。通学路に歩道がない。 |
| | バス路線の整備 | 循環バスが東部まで運行していない。 循環バスを充実させる。 | 循環バスは高齢者中心に利用され、利用率が向上している。 | |
| 土地利用、基盤整備 | 校外の集落・地域主体のまちづくりが必要ではないか。 取り組みたい事業があっても調整区域のため着手できない。地域が停滞していく。 国道125号より北はさびれてきている。発展しているお店がない。 | 125号バイパス沿道の土地利用の見直しを！（下池守信号～総合公園～谷郷信号の区間。沿道両側50mを商業地域に。） 市街化区域の見直し。星宮小学校付近の市街化をしてほしい。（以前、予定があったと思うが。） | 市街化区域の整備が急務。 現状に合った（農地）土地利用。 農業政策。耕作放棄地の有効活用。（農地として転用も可能にする） 北部地区は都市計画のプランがない。税だけとられる。 | |
| 駅・鉄道 | 武州荒木駅の周りがさびれてきている。その流れが止まらない地域が核がない →武州荒木駅を地域の核に！ | | | |
| 下水処理施設など | | 用水路の整備が全域的に必要。（下水が未整備のため下水の代用をしている。） | 下水道の整備が不完全。整備が必要。 | |
| 観光 | いかに人を集めるか。1、2回目以降長続きさせるには？ | | 125号バイパスの沿道サービス充実。 | |
| | お寺がたくさんある。 | | 125号バイパス沿道に道の駅を希望。場所は総合公園前の信号付近が良いのではないか。 | |
| | 「一寺院一工夫」を！ | | 総合公園等（体育館、プール等）を利用する場合に付近に食事処が無い。大型レストラン等希望。 | |
| | 天洲寺では「あじさい祭り」（3週間）等、新しい地域行事を取り入れている。 夏場はボート、ウインドサーフィンに訪れる人が多い。 | | | |
| 地域コミュニティ | | | コミュニティ、人の輪がある。 地域住民がまとまっている。協議が進みやすい。 住民同士の協調・融和。 | |
| 生活環境 | 買い物に不便。 | 星宮小学校西側のゴミの山を処理してほしい。 | 一人暮らしの高齢者が増えている。 一人暮らしの高齢者の家庭環境のきめ細やかな把握などが必要。（社協中心で行っているが、手を挙げてもらわなければならない。） ごみ置き場、ごみの出し方でマナー違反者が多い。 | |
| 子育て環境 | | 保育所の充実。 子どもが産める環境づくりが必要。 子育て環境の充実に関して、PRや発信も積極的に行ってほしい | 地区内に小中学校を残したい。（北河原小学校、南河原小学校、南河原中学校） | |

| テーマ | 1班 | 2班 | 3班 |
|---------|--|--|---|
| 緑・水 | <p>素堀りの用水路に水が流れていないので、整備してほしい。</p> <p>公園の整備が必要（雑草が生えても放置され子どもの背丈以上になっている）</p> <p>行田サイクリングをもっとPRし、利用する。</p> <p>水と緑が豊富である。</p> <p>北河原用水に蓋をする</p> | | <p>地区周辺に交流できるような公園がほしい。</p> <p>恵まれた自然環境。</p> <p>酒巻の運動場。（子どもが多い）</p> <p>武蔵水路が利根川に流れ込む地点の堰。さけの遡上など、自然学習の場になっている。</p> <p>利根川地域の自然保全。</p> <p>利根川の整備</p> |
| 行政サービス | | <p>市役所職員の対応が早くなった。（一部をのぞく）</p> <p>市役所に活気がない。</p> <p>市民との談話集会など、一般参加をもっと進めるべき。</p> <p>行政と市民との感覚のズレがある。（HP掲載情報の是非、防災無線の放送のあり方など）</p> | <p>南河原支所は残したい。</p> <p>都市計画の内容が伝えられていない。</p> |
| 防災・防犯 | <p>防犯灯が少ない。</p> <p>防災無線が聞こえない。</p> <p>水資源機構が防災に対して協力的である。</p> <p>社会福祉法人緑風苑も災害に対して協力的である。</p> <p>武蔵水路の流れを利用して小水力発電システムを行い、防犯灯等に電力を活用する。</p> | <p>防犯灯の電気料金の助成金を見直してほしい。（5月分×12ヶ月×0.9）</p> <p>防犯灯のLEDへの切り替えを行う。（耐久年数に余裕があるものも含めて全て交換する）</p> <p>星川の行田市駅北から星宮の区間のまこもがひどい。ゲリラ豪雨に対して大変心配している。</p> <p>防災無線が聞こえにくい。新たな設備や環境の充実（各家庭に設置など）を！</p> | |
| 農業 | | | <p>田園地帯の風景を残したい。将来性の追求。</p> <p>農業が困難になった高齢者が増えている。</p> <p>農業したいリタイア層がいる。耕作放棄地の有効活用を！</p> |
| 人口、雇用対策 | | <p>少子高齢化。</p> <p>人口減少。</p> | <p>人口増加に向けて、被災者を迎え入れたい。学校などの存続にもつながる。</p> <p>被災者を迎え入れるための特区ができないか。</p> |

行田市都市計画マスタープラン策定 第1回地域別懇談会 (H23. 11. 20実施)
西部地区での意見一覧

| テーマ | | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 |
|-----------|---|--|--|---|---|
| 道路・交通 | 交通ネットワーク | 17号バイパスの存在 南河原からのアクセスが不便 南大通りのアクセスが良い 交通が不便(バス、タクシーが不便) | 観光都市を目指すなら、JR行田駅～南大通線を観光の道として整備するまちづくりをしてほしい 南大通り、JR駅に近いので交通や通勤の利便性が高い | 道路形態(形状、方位)に連続性がない | 公共交通が不便(→高齢化が進む不安) |
| | 道路の整備 | | 道路の整備状況が悪い 南大通りが整備されたが、舗装状況が悪く、整備後半年で●●が発生している | 交差点の信号系統同期化 | 優先道の交差点の改善(道路をカーブさせ、直線的にしないことで減速させる) |
| | 駅へのアクセス | 行田駅より吹上駅の方が便利、利用者が多い | | | 駅へのアクセス(路線バスの拡充) |
| | 歩道、自転車道の整備 | 歩道と自転車道の整備が必要 健康増進に向けて周回型(完結型)の遊歩道整備 | 岩崎電気入口の歩道が出っ張っている 南大通りの緑道と遊歩道の整備(街路樹のメンテナンス) | 散歩をする人が多いので、散歩道を整備してほしい 歩道、自転車道整備が足りていない | 車道と歩道との段差を改善してほしい(持田4丁目付近) トラック(大型車の交通規制)→人が歩きやすいまちへ |
| | バス路線の整備 | 市内循環バスの利用率が低い(検証が必要、西循環は試験中) | | 循環バスだけでなく、一般バス路線を充実させてほしい 公共交通の充実(バスの民営、市営) 循環バスの本数をもっと増やしてほしい やすらぎの里直通バスの運行 | バスの利用者が少ない 自転車を同伴できるバスや鉄道 |
| | その他 | | | 電柱、電線の整備 側溝の整備 | |
| 土地利用、基盤整備 | カインズモール周辺の市街化を推進する(商店街等) | 南大通りの駅周辺は駐車場ばかりで発展しない(市街化を阻害) | 市内～太井のまちづくりの活性化 | 全体として市域の発展が必要 コンパクトシティの計画 畑が少なくなっている 畑の風景(持田4丁目付近)を残したい 都市化すると自然がなくなる | |
| 駅・鉄道 | 行田駅(行田市の窓口)の構想が必要 駅の高密利用による公共施設の充実(公民館、保育施設、特産品販売、観光案内所などの設 行田駅が発展していない(駐車場が多い、バス本数が少ない) JR行田駅の存在 秩父鉄道と東部鉄道の連携(乗り入れ)を考える【20年構想】 | 駅前の観光案内所の利用方法をもっと検討した方がよい 駅前に市の出張所的機能を追加する JR行田駅周辺を人が寄る地域にする 駅の近くに市所有の空地が多くあるが、使用目的が明確でない 駅周辺に店舗が少ない 駅周辺に民有の空地が多すぎる 行田駅東側の踏切を拡大してほしい | 駅長を置いてほしい(切符が買えない) JR駅前に自転車駐輪場が少ない、遠い 駅利用者のための駐車を整備してほしい JR行田駅周辺の踏切の整備 ロータリーが狭い 駐輪場、駐車が狭い | 行田駅～ものづくり大学を行田市の玄関に JR行田駅 観光案内所の活性化(PRの徹底) | |
| 中心市街地の活性化 | 空店舗の活用 まちの駅等の整備 | | | 市の中心部の活性化(シャッター通りにしないように) 全体的に商店街が暗い | |
| 下水処理施設など | | U字溝の整備が全くなされていない 下水溝の蓋の処理が進まない、長期計画が見え | | 側溝の蓋の段差 | |
| 観光 | 観光協会の強化 観光資源の掘り起こし | 市内の行事は多いが、分散している 観光資源はあるけれども、観光客が食事したり、宿泊できる場所がない | 駅前開発 駅前の案内所が周知されていない おもてなし甲冑隊を行田駅に呼びたい 観光を意識した街並みが整備されていない B-1などの観光は来外者よりも行田市民がより多く参加できる 市民が楽しめるイベントを企画してほしい 古墳、火祭りへのアクセスを整備(市民が参加しやすいように) B1だけでは今後続かないのでは。。。市内の観光を促すような仕組みが必要 年1会でなくいつも人が集まるイベントがあると良い B1グルメ(市街から人が訪れ、まちのコミュニティーにとっても良い) 循環バスが整備された | 市が力を入れていると思われる忍城、丸墓山、古代蓮は良い | |

| テーマ | 1班 | 2班 | 3班 | 4班 |
|-----------------------|---|--|---|--|
| 観光 | | | 歴史的遺産が観光資源（さきたま古墳、お寺が多い等） | |
| 地域コミュニティ | 市民が利用できる施設が少ない（公民館の増設を検討してほしい） 高齢化社会に向けて、高齢者の交流の場（公園、施設、指導担当者等）の意識的配置 公共施設、公園の不足 地域の公民館が活用されている（多数の方が利用している） | 中年は仕事や子育てに忙しく、地域の事に関わってくれない 自治会に加入する人が少なくなっている 高齢化が進み、自治会役員の後継者がいない アパート、マンションの住民意識が低い 高齢者、中高年が積極的 人柄が良く、素直 | | サラリーマンの自治会への参加（サラリーマンが多い） |
| 生活環境 | 17号バイパスの騒音対策が必要 森林帯（植樹帯）による防音壁、遊歩道の整備 ゴミ置き場の利用のマナーが良くない 大型ショッピングセンター（カインズモール行田）がある | ごみが燃やせない | | 猫のフン害（近所の猫の放し飼い） ペットの飼い主のマナー向上（夜間の散歩の際など） |
| 教育 | | 中学校の部活動に良い指導者がいない 子ども化傾向が進んでいる | | |
| 子育て環境 | | | 子育て支援住宅や場所の提供 高学年にも対応した子育て環境が必要 子育て環境が充実している 保育・学童が充実している（西部地区） | |
| 緑・水 | | 元荒川沿いの桜並木の整備をしてほしい 公園や森が少なく子どもが遊ぶ場も少ない、子どもたちの笑う声が聞こえない 広く、緑があり、トイレが設置された場を整備してほしい 清水町公園は誇れる施設だと思う | 太井地区（西部地区）に多目的広場等の設置 古墳にあまり手を入れず、そのまま残してほしい さきたま古墳公園は整備をしすぎている、自然のままの様子を残してほしい 荒川、利根川の二大河川に挟まれている さきたま古墳公園 水上公園 古代蓮公園 | 安心安全のための導水路を整備 水と緑が豊富 水城公園 |
| 歴史・文化 | | 文化意識が高い 歴史のまち 各町で良い所が残っており、過去を継承している 地域のお祭り、行事 足袋蔵を活かす 郷土博物館と忍城は誇れる 鷺栖神社の歴史を発掘 | 歴史資源とまちづくりを関連づける必要がある 歴史・文化等を活かした商店街の活性化 地元歴史資料館 | 歴史資源のネットワーク化（観光への活用） 歴史と文化のまちを残す 忍城と忍城周辺 |
| 行政サービスの向上 | | 鴻巣市は防犯灯の管理を市が行い、対応も早い 広報が不足している（まちの事がよくわからない） | | 行政にスピードがない 市の目標が明確でない |
| 防災・防犯 | 災害対策、水害対策が必要 避難場所の設置、多目的公園の整備 東北の土砂を活用する | 地域の防災組織づくりに取り組んでいるが、自治会館がなく、一次避難所がない 避難所に指定されている門井球場に入りにくい | 防犯灯の道路への設置 | 水害時の対策（避難所の整備等） 交通マナーが悪い 駐車違反を無くす |
| 環境 | | | 太陽光を活用したまちづくり | |
| 農業 | | | | 農業人口の高齢化に伴い耕作放棄地が多い 田畑は行田の資源 |
| 自転車・自動車マナー 施設の有効利用 | 持田インターでのゴミのポイ捨て | 再利用インフラがある（自治会館、学校の再利用） | ゴミ処理場の改修 | |
| 人口、雇用対策 | 働く場所がない | | 人口減少を止めるための前谷地区の都市開発 | 雇用、働く場所の創出 |
| 隣接市町村との連携 | | 隣接市町村とのコミュニケーションが少ない（ごみ問題） | | |
| 病院・福祉 | | | 介護施設が多い（特に太井地区） 太井病院が近くにある 大きい病院、個人医院があり住みやすい 介護施設は私立が多いので、認定に時間がかかる ケアマネージャーが不足 専門の先生が定着した病院が近くにほしい（熊谷に行ってしまう） 行田病院は入院ができない 良い設備があっても、設備を使える医師がいない 特別養護老人ホームが少ない（人口の多い所に少ない） | |
| 市の将来像 | | | | 市の目標が明確でない |

行田市都市計画マスタープラン策定 第1回地域別懇談会（H23.11.20実施）
南東部地区での意見一覧

| テーマ | | 1班 | 2班 | 3班 |
|-----------|--|--|--|--|
| 道路・交通 | 交通ネットワーク | 南大通り線が整備され、開通した。 国道17号と武蔵水路の交差点から主要地方道行田蓮田線への通り抜けが多い。 古墳公園と市街地とのアクセスがあると良い。 | しっかりとした交通ネットワークを整備した上で開発をすべ 地域間がうまくつながっていない。周辺道路の整備。 埼玉小学校周辺、朝の通勤通学時に道路が渋滞する。子どもの通学に危険。 | |
| | | 地区内（上埼玉地区）の道路が狭く、緊急車両の通行が不可。 道路の整備不良。地区内に幹線道路があるが、幅が狭く、歩道もない所が多く危険。 地区内（上埼玉地区）の交差点改良。 右折信号がない。 信号の整合性が低い。（つながりが悪い。） | 道路、歩道の整備が遅れている。 星川カチ橋の道幅を広くしてほしい。 県道新郷埼玉線と125号が交差する付近の道幅が狭い。 | さきたま緑道。ガードレールなどがよく整備されている。 前谷下忍線の道路整備。沿道に並木、街灯の設置。（街灯設置には農家の承諾が必要） 佐間地区、下忍地区の生活道路は道幅が狭く、行き止まりが多 前谷下忍線（国道17号との交差点付近）、交通事故が多い。信号の設置が必要。 |
| | 道路の整備 | JR行田駅、行田市駅、羽生駅、どれをとっても遠い。高齢者にとっては不便だと思う。 駅まで遠く、駅周辺に駐車場がない。 | 駅へのアクセス道路の整備。 県道埼玉親郷線が駅までうまくつながっていない。 最寄りの駅（吹上駅、北鴻巣駅）へのアクセスが悪い。 県道新郷埼玉線と125号行田バイパスが交差する付近沿道に歩道がない。 | |
| | | 地区内の幹線道路は歩道のない箇所があり、危険。 通学路が整備されていない（埼玉小）。道路の脇が河川で危 三重の塔付近の生活道路が危険。清掃車、工業団地への車両等 交通量が多く、歩道を整備してほしい。 県道上新郷埼玉線と国道17号の交差点付近が渋滞するため、周 辺で通り抜けが多くなっている。周辺道路は歩道がなく子ども たちが危険。 | | |
| | 歩道、自転車道の整備 | バス（循環バス）の便が良い。 | バスの利便性を向上してほしい。 | 循環バスのJR北鴻巣駅への乗り入れが必要。 農業、工業、商業、観光のバランス。今後どのように発展して いくのか。 |
| | バス路線の整備 | | | |
| 土地利用、基盤整備 | | 農地の転用が課題。 | | |
| 商業 | | 集客施設が少ない。 | | |
| 下水処理施設など | 地区全体（長野、埼玉）下水道が整備されていない。 下水路がないため宅地内や農業用水路を活用している。農業用 水路は田圃の時期が終わると水が流れない。 | 下水道の整備をしてほしい。 | 農村地域の下水道整備、排水路の汚れ改善が必要。農業、生活 排水で臭い環境が悪化している。 | |
| 観光 | 古墳、三重の塔、小沼崎古代蓮等の観光資源の活用。 観光資源をつなぐルートづくりが必要。旧忍川遊歩道の活用な 道の駅をつくってはどうか。 | 観光資源をうまく活用する。 案内板、PR、看板などが足りない。目立たない。 自然観光資源が繋がっていない。 | | |
| 地域コミュニティ | | 集落施設が少ない。 スポーツができる集まる場所が少ない。学校施設は使えるの だが、鍵の管理が面倒である。 スポーツ施設（学校以外）が無い。グリーンアリーナは遠すぎ る。ソフトボールができるグラウンドが欲しい。 高齢者の娯楽施設（ゲートボール場、グランドゴルフなどが できる場所）が欲しい。 公民館の利用が多い。特に60歳以上の高齢者。 顔見知りのため人間関係が安定。 小中学校が近くにある。 | 昔から付き合いのある顔なじみが多い。 地域のコミュニケーションがうまく図れる。 自治会が協力的。（堤根自治会） コミュニケーション掲示板の見直し。（もっと地域行事のPR をする。汚れるので雨風に強いものを。） 南部工業団地とのコミュニティがない。 | |
| | | 行田TVが映るようにしてほしい。 | | |
| | | | | |
| 生活環境 | 地域ごとにごみ集積場の環境が異なる。 地区内にゴミ等の集積場所が必要。 ゴミの集積場が改善された。（渡柳地区） 道路のゴミが非常に多い箇所がある。（長野工業団地） 歩きでも、自転車でも、近くにスーパーがない。 ケーブルテレビが見られない。 | | ゴミ処理センターが近くにあるのは良い。（色々な対応が可 地域に余裕があるので、休日はのんびりできる。 ライフワーク、都市ガス等の整備不足。 | |

| テーマ | 1班 | 2班 | 3班 |
|-----------|--|--|--|
| 教育 | | | 地域にまとまりがあり、小学校も勉学、スポーツともに成果を上げている。 |
| 子育て環境 | 子ども広場はあるが、子どもが少ない。 | | 下忍小。学校が近く、通学路が整備され安心できる。小学校から遠い場所から通学する生徒のための通学路の整備が必要。 |
| 緑・水 | さきたま古墳公園（豊かな自然、遊び場がある） | 公園がない。 | 広いグラウンドが全域的に必要な。 |
| | さきたま古墳公園の歴史的自然の保全。 | 近所に高齢者の公園がない。道路に集まっている所があるが危険である。 | 南部地区に公園やスポーツ施設がない。 |
| | 古代蓮通りの街路樹が視界を遮る。落ち葉も多い。 | 自然環境はとても良い。残していきたい。 | 陸上競技場が必要。健康増進のためにも。 |
| | 公園施設がない。幼児を安心して遊ばせることのできる近くの施設がない。 | 自然観光資源をネットワークすることで人の流れを結ぶ。 | 前谷下忍線に並木を植える。散歩する人が非常に多くなってきた。 |
| | 広い運動場がほしい。 | 他市町村に比べて公園が多い。 | 水上公園は良く整備されている。もう少し近くにあるともっと良い。 |
| 歴史・文化 | 県指定文化財三重の塔。 | 地蔵塚古墳の保存状況が悪い。 | 文化施設（さきたま古墳群）があり、環境面で充実している。 |
| 行政サービス | | | GNH：幸福満足度の取り入れ |
| 防災・防犯 | 子ども防犯情報の提供がない。 | 長野落悪水路の増水により、藤原町、若小玉南部地域が冠水する。 | 主要地方道行田蓮田線、野地区周辺は交通の取り締まりが頻繁に行われ他地域からの印象が悪い。 |
| | 水害への対応必要。 | 関根落悪水路の流れ改善。（水害の危険から安全なまちへ） | 下忍用地の市道に路上駐車が多い。 |
| | | 地域の冠水。（長雨の後、水田、畑、時には家屋の近くまで） 防犯灯の設置。（関根地区：水田が広がっているため、電柱がない。） | |
| 施設誘致 | | | 大学病院など大物の施設がない。 南部地区（埼玉地区）に県営住宅を設置し、人口を増やし、税収の増額を目指すべき。 |
| 人口、雇用対策 | | 人口を増やしたい。（調整区域か？ここ数年新しい居住者な | 南部地区の人口減少。10万都市を目指すべき。 |
| 大学と地域との連携 | ものづくり大学と地域との連携。ものづくり大学をもっと活用したい。 官民一体の授業の実施。 ものづくりの際にアイデアをもらう。 | | |
| 市の将来像 | | | 行田市は今後何で飯を食べていくのか。今後の財政をどうするのか。 |